

平成26年度事務報告書

議会議事事務局
監査事務局

【議会事務局】

1. 事業成果の概要

平成26年度においては、議会の活性化と住民により開かれた議会（ケーブアルレベル）による議会放映、告知端末機等を使った議会開催周知、議会だより発行）に心がけ、本会議はもとより、各常任委員会、全員協議会等を積極的に開催し、山江村が抱える諸問題の解決に取り組んだ結果、全国町村議会議長会表彰を受けた。

また、諸問題の解決には、国や県の支援を受けることも重要であることから、地元選出の国会議員に対し要望陳情活動を行った。更には、各委員会による先進行政研修や住民の意見を議会活動へ反映する必要があることから、地域づくり団体との意見交換会も開催した。

議会活動に関する報告としては、議会だより「まるおか」を定例会毎に発行し議会活動が住民の身近なものとなるよう努めた。

2. 議会の組織及び構成に関する事項

(1) 定数

任 期	議員定数	現在員数
平成23年4月30日～平成27年4月29日	10	10

※H26.7.20補欠選挙より10名（立道 徹 議員）

(2) 議会構成

【平成24年4月30日～平成27年4月29日】

議席	氏 名	所属常任委員会	議席	氏 名	所属常任委員会
1	西 孝 恒	総務常任委員会委員	6	秋 丸 安 弘	経済建設常任委員会委員長
2	谷口予志之	経済建設常任委員会副委員長	7	原 先 利 且	総務常任委員会副委員長
3	中竹耕一郎	総務常任委員会委員	8	松 本 佳 久	議 長
4	岩 山 正 義	経済建設常任委員会委員	9	山 本 義 隆	副議長 経済建設常任委員会委員
5	田原龍太郎	総務常任委員会委員長	10	立 道 徹	総務常任委員会委員

3. 定例会及び臨時会における事件に関する事項

(1) 会議毎の会期・期日及び提案事件の内容

区分	会期日数	開会期日	村長提案					議長提案					計		
			条例	予算	事件	承認	同意	報告	発議	選挙	報告	請願書		意見書	その他
第3回定例会	3	6月11日 6月13日	1	4		8	1	2							16
第4回臨時会	1	7月9日 7月9日		2	2			1							5
第5回臨時会	1	7月31日 7月31日			2										2
第6回定例会	11	9月9日 9月19日	8	9	9		3	2		2		2		3	36
第7回臨時会	1	11月17日 11月17日		1				1							2
第8回定例会	3	12月10日 12月12日	4	6	1	1		2		2		2		1	17
第1回定例会	10	3月4日 3月13日	11	14	5			2							32
第2回臨時会	1	3月30日 3月30日		3				1							4

4. 各委員会及び全員協議会に関する事項

(1) 付議事件の審査及び調査並びに議会運営についての委員会及び協議会の開催回数

区分	総務常任委員会	経済建設常任委員会	常任委員長	特別委員会	議会運営委員会	全協議員会	広員報	計
回数	1	1			10	13	4	29

5. 議員研修に関する事項

(1) 議員の知識の向上と地域の振興発展を図るため、県・郡議長会及び村議会主催による研修会及び村議会議員の政務研修の開催状況

区分	常任委員会研修会	正・副議長研修会	常任委員長研修会	全議員研修会	新議員研修会	委員会研修	計
回数	3	7		8		1	19

常任委員会研修等

おおき循環センター研修 平成 26 年 4 月 22 日
長野県小布施町産業行政研修 平成 26 年 11 月 19 日～11 月 20 日
水俣市企業誘致関係企業視察 平成 26 年 12 月 18 日
佐賀県嬉野市、福岡県小郡市行政研修 平成 27 年 1 月 27 日～28 日

6. 会議に関する事項

(1)円滑な議会運営を図るための県・郡議長会主催による会議の開催状況

区分	県議長会議	郡議長会議	下 球 磨 4 町村会議	その他	計
回数	3	12	2		17

7. 正副議長研修及び要望活動に関する事項

全国町村正副議長研修会 平成 26 年 5 月 27 日～平成 26 年 5 月 28 日
熊本県町村正副議長研修会 平成 26 年 8 月 5 日
管内主軸事業要望 平成 25 年 8 月 1 日～平成 25 年 8 月 2 日
町村議会議長全国大会 平成 26 年 10 月 16 日～平成 26 年 10 月 17 日
地元選出国會議員への要望 平成 26 年 11 月 18 日

8. 議會議員の要望活動に関する事項

① 山江村主軸事業の促進を図るための国及び県への要望活動

区分	国に対する要望	県に対する要望	計
回数	1	0	1

9. 議会広報に関する事項

議会活動報告として、議会広報（まるおか）を定例会の翌月に 4 回発行した。また、山江村ホームページへも掲載した。

10. 一部事務組合議会の議員に関する事項

【平成 23 年 4 月 30 日～平成 27 年 4 月 29 日】

一部事務組合議会名	議 員 氏 名
川辺川総合土地改良事業組合議会	原 先 利 且 H23. 5. 10～H25. 3. 31
川辺川土地改良事業連絡協議会	秋 丸 安 弘 H25. 4. 1～H27. 4. 29
人吉下球磨消防組合議会	田 原 龍 太 郎
人吉球磨広域行政組合議会	秋 丸 安 弘 中 竹 耕 一 郎

【監査事務局】

1. 山江村監査委員について [平成23年～平成27年]

氏名	選任年月日	摘 要
菅野 隆 治	平成23年6月23日	識見を有する委員：代表監査委員 (退任：平成26年8月 8日)
木下 久 人	平成26年9月 9日	識見を有する委員：代表監査委員 (任期：平成30年9月 8日)
谷 口 予志之	平成23年5月10日	議会選出委員 (任期：平成27年4月29日)

2. 例月現金出納検査について

[山江村監査委員に関する条例第7条・地方自治法235条の2第1項]

山江村一般会計、特別会計国民健康保険事業、特別会計老人医療保健事業、特別会計簡易水道事業、特別会計農業集落排水事業、特別会計介護保険事業の各会計について、会計管理者の保管する現金(歳計現金、歳入歳出外現金、一時借入金、基金に属する現金及び預かり金等)の在高及び出納関係諸表の計数の正確性を検証するため、毎月15日を基準日として、1日間(5・6月は2日間)検査を実施した。

3. 決算審査について

[山江村監査委員に関する条例第8条・地方自治法233条第2項]

平成26年7月14日から8月8日までの実日数19日間をかけた、山江村の平成25年度一般会計、特別会計国民健康保険事業、特別会計老人医療保健事業、特別会計簡易水道事業、特別会計農業集落排水事業、特別会計介護保険事業、特別会計後期高齢者医療事業及び新たに設置された、ケーブල්テレビ事業、工業用地等造成事業の各会計の決算及び諸書類、その他政令で定める書類並びに地方自治法241条第5項の規定により、定額の資金運用基金運用状況を示す書類について説明を受け、審査した。なお、審査に関する意見書を平成26年8月8日に村長に提出し、9月定例議会において審査に付され、不認定。

4. 定期監査について

[山江村監査委員に関する条例第3条・地方自治法199条第4項]

平成26年10月21日、22日、23日の3日間をかけて、山江村の平成26年度上半期の財務に関する事務執行の適正・効率性を主眼として、村の経営に係わる事業の管理が合理的かつ効率的に行われているか、又事務事業の執行に係わる平成25年度繰越、平成26年度発注工事及び委託業務等の事務処理について実施した。

5. 財政健全化法に係る審査について

[地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項・22条第1項]

平成19年6月に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、わかりやすい財政情報を公表することになったもので、平成26年8月20日、平成25年度の決算により財政の健全化を判断する指標、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率について算定基礎が記載された書類について審査し、意見書を平成26年9月1日に村長へ提出した。

6. 監査委員の研修について

適正な監査を行うため、下記の研修会に参加し、委員の監査業務の知識向上に努めた。
各種研修は、以下のとおり

研 修 会 期 日	場 所	参加者	摘 要
平成26年7月23日 (1日間)	熊本市	2	熊本県町村監査委員協議会研修会
平成26年8月19日 (1日間)	球磨村	2	球磨郡町村監査委員研修会
平成26年10月1日 ～ 10月3日 (3日間)	東京都	2	町村監査委員全国研修会
平成27年3月27日 (1日間)	熊本市	2	熊本県町村監査委員協議会研修会